

<報道発表資料>

令和3年4月15日

「さいたま文学館紀要」創刊号の刊行について 北村薫氏らの特別寄稿も

さいたま文学館では、埼玉県ゆかりの文学者や文学作品に関する調査・研究を行っております。このたび、こうした調査・研究の成果を紹介するものとして「さいたま文学館紀要」創刊号を刊行しましたのでお知らせします。

1 概要

(1) 名称

「さいたま文学館紀要」創刊号

(2) 内容

全7編の記事を収録しており、うち3編が当館職員による調査・研究報告、4編が外部執筆者による特別寄稿等です。

(3) サイズ、ページ数

A4判、78ページ

2 特別寄稿等の内容

創刊を記念した特別寄稿等は次のとおりです。

- ・北村 薫（作家）「創刊に寄せて」
- ・影山輝國（実践女子大学名誉教授）「新発見『論語義疏』雑感」
- ・金子明雄（立教大学文学部教授）「〈プロバビリティーの犯罪〉と犯罪者の
 ころろ ー谷崎潤一郎から江戸川乱歩へ」
- ・特別対談「三つの顔を持つ男・江戸川乱歩」北村 薫×戸川安宣（編集者）

3 閲覧

さいたま文学館、県内公共図書館等で閲覧できます。

4 問い合わせ先

さいたま文学館

電話：048-789-1515 FAX：048-789-1517

ホームページ：<http://www.saitama-bungakukan.org/>